

News Release

2024年4月26日株式会社 鹿児島銀行

デジタル化の推進に向けた鹿児島市との連携協定締結について

鹿児島銀行(頭取 郡山明久)は、デジタル化の推進による地域課題の解決および市民サービスの向上を図ることを目的とし、鹿児島市(市長 下鶴隆央)と連携協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせします。 当行と鹿児島市は、デジタル化の推進に向けた取り組みについて、今後も連携を強化してまいります。

記

1. 協定の名称

デジタル化の推進に係る連携協定

2. 協定締結日

2024年4月26日(金)

3. 連携協定における連携事項

- (1) デジタルスマートシティの推進に関すること
- (2) 税・公金事務の相互効率化に関すること
- (3) デジタル人材育成に関すること
- (4) その他鹿児島市のデジタル化の推進に関すること

4. 対応するSDGs







目標 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

目標 11. 住み続けられるまちづくりを

目標 17. パートナーシップで目標を達成しよう

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 経営企画部 デジタル戦略室

TEL: 099-239-9725 (ダイヤルイン)

【参考】協定で連携・協力していく分野および主な内容

連携協定項目	主な内容(予定)
①デジタルスマートシティの推進 に関すること	■地域課題解決と新たな価値を生み出すデジタルスマートシティの実現に向けた取り組み ・かごしまデジタルスマートシティ推進協議会の効率的・効果的な運営 ・ICT の効果的な活用および双方のデータ分析・活用の推進による新たな価値創出の取り組み ・鹿児島市公式アプリ、キャッシュレス決済サービス Pay どんなどのアプリをはじめとするデジタルサービスを通じた市民の利便性向上
②税・公金事務の相互効率化に関 すること	■双方のシステムおよび事務フローの情報交換による事務の効率化と利便性向上 ・指定金融機関業務に係る相互の事務処理などの電子化・効率化 ・税・公金のキャッシュレス納付の促進
③デジタル人材育成に関すること	■地域のデジタル化の担い手となる人材育成・市民や職員のデジタルリテラシー向上のための企画立案(相互の人事交流など)・産学官金連携による人材育成の取り組みの企画、調整

- ※④その他鹿児島市のデジタル化推進に関することに取り組みます。
- ※デジタルスマートシティとは、デジタル技術を活用して、都市インフラ・施設や運営業務などを最適化し、 企業や生活者の利便性・快適性の向上を目指す都市のことです。